

東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト

Support Our Kids

～ひとりじゃないよ～

ニュージーランドプログラム 2024 参加者募集概要

Support Our Kidsは、東日本大震災で被災した東北の子ども達の自立を支援する目的で2011年に発足したプロジェクトです。10カ国の在日大使館と外務省の協力のもと、「グローバルな体験から得た気づきや学びを東北の復興に活かせるように」と、被災地の中高生に海外研修プログラムを提供してきました。異国の地での多様な活動や人々とのふれあいは、未曾有の大震災を乗り越えた参加者たちに強いインスピレーションを与え、新たな価値観を見出すきっかけとなっています。また、被災地を代表する「復興アンバサダー」として、自らの被災体験、東北の復興状況や復興への想いを渡航先の政府や国際機関をはじめとする多くの人々へ伝えることで、自立心や自信が芽生え、逆境を力に変えて、自分の未来を切り拓いていく折れない心「レジリエンス」を育んできました。

パンデミックの影響で2020年以降中断していたプログラムですが、昨年2023年に3年8ヶ月越しにニュージーランド渡航が実現しました。中高生で渡航予定だった参加者が大学生になったことで、Support Our Kidsの名誉会長であるイアン・ケネディ氏がニュージーランド側委員長を務める国際会議「日本ニュージーランド経済人会議」への参加も実現いたしました。両国を代表するビジネスパーソンが一堂に集い、意思決定がなされる大変貴重な場所に、東北の若者代表として特別参加させていただきました。

今年のSupport Our Kids ニュージーランドプログラムは、国内研修として実施し、クライストチャーチの姉妹都市である倉敷市で開催される日本ニュージーランド経済人会議に参加させていただきます。また、ニュージーランドにもキャンパスをもつ環太平洋大学と連携し、大学生による国際会議も開催いたします。昨年会議に参加したOBOGも、ボランティアスタッフとして参加します。

Support Our Kids New Zealand Program 2024 ※大学生対象国内研修

実施概要

Support Our Kids ニュージーランドプログラム 2024（国内研修）

募集人数：4名（東日本大震災で被災した現大学生。過去にSupport Our Kids海外研修に参加していない方）

❖ プログラム & 日程

オンライン研修

日程：2024年10月 ※日程は調整の上決定させていただきます。

内容：オリエンテーション、環太平洋大学国際会議運営準備、日本ニュージーランド経済人会議のテーマに基づく学習、GTFグリーンチャレンジデー ブース企画の準備

東京研修

日程：2024年11月1日(金)～3日(日)

内容：GTFグリーンチャレンジデーin新宿御苑ブース企画 準備&当日運営

※GTFグリーンチャレンジデー参考映像は[こちら](#)

岡山研修

日程：2024年11月15日(金)～11月20日(水) ※最終日が±1日変更になる可能性があります。

内容：第50回日本ニュージーランド経済人会議(JNZBC)参加、経済人会議参加企業との交流、ニュージーランドユースとの交流、環太平洋大学交流・国際会議の共同企画/運営、311震災プレゼンテーション、倉敷美観地区訪問(予定)、岡山後楽園訪問(予定)等

参加費：無料

❖ 弊会にて負担する費用

宿泊費、食費、プログラム参加費、国内交通費(自宅-東京往復は上限あり、東京-岡山往復全額支給)

❖ 個人負担

お小遣い、お土産代 等

協力・協賛（2024年8月時点）

駐日ニュージーランド大使館、日本ニュージーランド経済人会議、環太平洋大学

株式会社アークリンク、株式会社アイ・コーポレーション、株式会社アカデミー、有限会社アシスト、いそ路募金会、株式会社伊藤園、エフエム東京株式会社、オー・プロヴァンソー、カナルカフェ、株式会社サッポロ製麺、関彰商事株式会社、タリーズコーヒージャパン株式会社、テンワス株式会社、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、東和工業株式会社、株式会社虎ノ門実業会館、株式会社ブレイン、ボイスデザイン株式会社、株式会社ガヌールマネジメントコンサルディング、株式会社マルトグループホールディングス、ヤマサ醤油株式会社

その他、多くの個人の皆様のご寄付、Yahoo!オークションへのご参加によるご支援を頂いております。

Support Our Kids New Zealand Program 2024 ※大学生対象国内研修



応募資格

- ★ 東日本大震災で被災した現大学生。過去にSupport Our Kids海外研修に参加していない方
- ★ Support Our Kidsの活動趣旨をよく理解し、東北の復興に関心があること。
- ★ プログラムに積極的に参加し、学ぶ意志があること。
- ★ 積極的に東北の復興に貢献する意志があること。
- ★ 国内のニュージーランド関連行事に参加する意志があること。



申込み方法

Support Our Kids ニュージーランドプログラム2024 お申し込みフォームよりご応募ください。

ご記入いただいたメールアドレスに後日、1. 応募アンケートフォーム 2.参加同意書 をお送りさせていただきます。

応募締切：2024年9月24日(火) 6PM

選考：書類審査 → オンライン面接(9月下旬予定) → 合格者決定(10月上旬)

〈お問合せ先〉

電話：03-6272-6252（機） FAX：03-3222-1169

Email：sok@jidai.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町2-12-6 ミツリ麹町ビル4F NPO法人 次代の創造工房内

Support Our Kids事務局

2023レポート参考：事前研修・出発式

2023年11月4日(土)・5日(日)に実施された環境省共催のエコイベントGTFグリーンチャレンジデーin 新宿御苑にて、事前研修の一環として、Support Our Kidsブースの企画・運営をしました。ブースでは、日本ニュージーランド経済人会議のテーマである、再生可能エネルギー・林業・漁業・観光について事前学習した内容の展示や環境に対するアンケート、PBees様にご協力いただきニュージーランドエコ商品の販売、Support Our Kids OBの山城さんが作った宮城の新米などの販売もさせていただきました。

また11月14日(火)には、福島処理水や日本の再生可能エネルギーの取り組みについて、環境省の方にオンラインで勉強会を実施いただきました。



GTFグリーンチャレンジデー



沢山の支援者の皆様にもお越しいただきました！



2023年11月17日(金)、駐日ニュージーランド大使館にて、出発式を執り行いました。ニュージーランド大使館 臨時代理大使ギャレス・ピジョン様・エグゼクティブオフィサー 宮崎様、タリーズコーヒージャパン株式会社 取締役副社長 丸橋様・小林様にもご出席頂き、渡航前に激励頂きました。参加者6名それぞれの目標とグループ目標も定めて出発いたしました。

出発式



2023レポート参考：日本ニュージーランド経済人会議

Support Our Kidsの名誉会長であるイアン・ケネディ氏がニュージーランド側委員長を務める「日本ニュージーランド経済委員会」と連携し、毎年11月に開催されている国際会議「日本ニュージーランド経済人会議」に参加。両国を代表するビジネスパーソンが一堂に集い、両国の発展やアフターコロナの経済・文化をどのようにより良いものにしていくかなどについて討論を広げ、意思決定がなされる大変貴重な場所に、東北の若者代表として特別参加させていただきました。



歓迎レセプション カクテルレセプション



ヘイミッシュ・クーパー駐日ニュージーランド大使や会議事務局の皆様と



リアン・ダルジール前クライストチャーチ市長にも
防災巾着をお渡し出来ました！



講演・トークセッション

Intergenerational Actionをテーマに、再生可能エネルギー、林業、漁業、観光、イノベーションとデザインについて、貴重な講演を頂きました。



観光や防災×VRについて質問も
出来ました！



運営のお手伝いもさせて頂きました